

【巻頭言】 安倍外交と台湾 ● 澤 英武 ―― 表紙2

台湾と私(35) 群馬と台湾の深い結びつき ● 手島 仁 ―― 2

新渡戸稲造と私 ● 李登輝 ―― 4

ひまわり学生運動が切り開いた台湾の新局面 ● 多田 恵 ―― 10

次世代へつなぐ日台の強い絆―ありがとう台湾!がんばれ東日本!チャリティー演奏会 ● 石川公弘 ―― 14

真の日本を先人の背中に学ぶ―第21回李登輝学校研修団 ● 藤倉聡子 ―― 18

手厚い育成ぶりに感激した桜ツアー― ● 袖原正敬 ―― 22

台湾の東京五輪参加名称に関する議案を可決―第12回総会 ● 本誌編集部 ―― 26

祝・蔡焜燦先生が旭日双光章を受章 ● 本誌編集部 ―― 28

李登輝元総統が祝辞で桜寄贈に言及 ● 本誌編集部 ―― 29

支部だより ● 九州ブロック会議・新潟・宮城 ―― 30

事務局だより―李元総統のご寄稿と単行本・宮元陸市長の大奮闘・六月の台湾セミナー― 32

編集後記 ―― 32

日台共栄写真館 平成26年4月26日・5月24日 第17回・第18回の台湾セミナー ―― 表紙3

日本と台湾の絆を象徴する李登輝前台湾総統の名前を冠した日本李登輝友の会は  
これまで続いてきた豊かな民間交流を先細りさせないため  
文化交流を主とした新しい日台関係を築き  
日本と台湾の共栄をめざしています。